

(議案第2号関係)

平成30年度
事業計画書

平成30年 4月 1日から
平成31年 3月31日まで

平成30年度 事業計画

1. 発生予防事業(公益目的事業、収益事業等)

次のとおり、予防接種を計画

(1) 補助事業発生予防事業(農林水産省 家畜生産農場清浄化支援対策事業:公益目的事業)

ア. アカバネ病

(2) 特定疾病発生予防事業(北海道衛指協事業:公益目的事業)

ア. 牛5種混合(生)(牛伝染性鼻気管炎・牛ウイルス性下痢粘膜病・牛パラインフルエンザ・

牛RSウイルス・牛アデノ7型ウイルス)

イ. 牛5種混合(不)(牛伝染性鼻気管炎・牛ウイルス性下痢粘膜病2価・牛パラインフルエンザ・

牛RSウイルス)

ウ. 牛6種混合(生)(牛伝染性鼻気管炎・牛ウイルス性下痢粘膜病2価・牛パラインフルエンザ・

牛RSウイルス・牛アデノ7型ウイルス)

エ. 牛6種混合(牛伝染性鼻気管炎・牛ウイルス性下痢粘膜病2価・牛パラインフルエンザ・

牛RSウイルス・牛アデノ7型ウイルス)

オ. 牛嫌気性菌3種と上記のアからエのいずれかとの同時接種

カ. 牛嫌気性菌3種

キ. 牛嫌気性菌5種

ク. 牛下痢5種混合(不)

ケ. ニューカッスル病(生)

コ. ニューカッスル病・鶏伝染性気管支炎混合

サ. 馬3種混合(日本脳炎、破傷風、馬インフルエンザ)

シ. 日本脳炎(馬)

ス. 馬インフルエンザ

セ. 破傷風(馬)

ソ. 馬鼻肺炎(生)

タ. 馬鼻肺炎(不)

チ. 豚丹毒(生)

ツ. 豚丹毒(不)

テ. 豚流行性下痢(PED)(生)

ト. 豚伝染性胃腸炎(TGE)・豚流行性下痢混合(生)

(3) 育成馬等予防接種推進事業(中央畜産会委託事業:収益事業等)

ア. 馬3種混合(日本脳炎、破傷風、馬インフルエンザ)

イ. 日本脳炎

ウ. 馬インフルエンザ(対象:競走馬)

(4) 馬インフルエンザ等自衛防疫推進事業(中央畜産会委託事業:収益事業等)

ア. 馬インフルエンザ(対象:農用馬、乗馬等)

イ. 馬鼻肺炎(対象:妊娠馬)

平成30年度 発生予防事業計画集計表

(単位:頭、羽)

疾 病 名	計 画 (A)	前年度計画(B)	前年度計画比 A/B
豚 丹 毒	115,900	118,000	98.2
豚伝染性胃腸炎(TGE)・豚 流行性下痢(PED)混合	0	0	—
ニ ュ ー カ ッ ス ル 病	129,000	128,000	100.8
牛 伝 染 性 鼻 気 管 炎	572,700	565,800	101.2
牛 嫌 気 性 菌 3 種	88,700	94,600	93.8
ア カ バ ネ 病	6,300	6,600	95.5
牛 下 痢 5 種 混 合	35,000	31,000	112.9
馬 3 種 混 合	25,800	25,100	102.8
日 本 脳 炎 (馬)	4,500	4,600	97.8
馬 インフルエンザ	12,200	12,200	100.0
馬 鼻 肺 炎	15,900	16,200	98.1
合 計	1,006,000	1,002,100	100.4

* 各市町村家畜自衛防疫組合の計画に基づき作成

2. 検査推進事業(農林水産省補助事業:公益目的事業)

(1) 家畜生産農場清浄化支援対策事業

ア. 疾病清浄化支援対策

(ア) 牛疾病防疫支援対策

- ・ 牛のヨーネ病の自主的な検査、とう汰等への助成
- ・ 牛ウイルス性下痢・粘膜病(BVD-MD)発生農場の検査やワクチン接種、持続感染牛の自主的なとう汰等への助成
- ・ 牛白血病発生農場の検査や自主的なとう汰、共同放牧場の検査及び吸血昆虫駆除対策等への助成

(イ) 豚疾病防疫支援対策

- ・ 種豚生産農場の出荷豚について、オーエスキー病の抗体検査等への助成及び証明書の発行

(ウ) 地域慢性疾病清浄化支援対策

- ・ 地域で課題となっている慢性疾病の清浄化のため、関係者一体となった取組などへの助成

イ. 農場衛生管理強化・疾病流行防止支援対策

- ・ 獣医師等による農場飼養衛生管理向上のための指導への助成
- ・ アカバネ病の予防接種への助成

(2) 死亡牛緊急検査処理円滑化推進事業(牛疾病検査円滑化推進対策事業)

48ヵ月齢以上の死亡牛を対象とする。

ア. 死亡牛検査処理安定化対策

- ・ 輸送費、化成処理経費等への助成

イ. 死亡牛検査(BSE)支援対策

- ・ 検査手数料等の全額助成

3. 中央畜産会等委託事業 (収益事業等)

(1) 馬飼養衛生管理特別対策事業(全国競馬・畜産振興会補助事業)

- ア. 馬飼養衛生管理体制の整備に係る検討会の開催
- イ. 馬飼養衛生管理技術講習会の開催
- ウ. 馬臨床に関する検討会の開催及び馬獣医療実態調査の実施

(2) 家畜防疫互助基金支援事業(農畜産業振興機構補助事業)

- ア. 家畜防疫互助制度の普及と推進会議の開催
- イ. 生産者の事業参加の推進

(3) 育成馬等予防接種推進事業(全国競馬・畜産振興会補助事業)

- ア. 馬防疫の普及・啓発
- イ. 競走馬の日本脳炎、破傷風、馬インフルエンザ予防接種の実施

- (4) 馬インフルエンザ等自衛防疫推進事業(全国競馬・畜産振興会補助事業)
 - ア. 馬防疫の普及・啓発、自衛防疫に係る検討会の開催
 - イ. 農用馬・乗馬等の馬インフルエンザ予防接種の実施
 - ウ. 妊娠馬の馬鼻肺炎予防接種の実施
- (5) 組織強化対策事業
 - ア. 衛生体制強化基金事業(中央畜産会助成事業)
 - ・自衛防疫に関する情報の収集と提供
 - イ. 農場HACCP取組体制緊急強化事業(全国競馬・畜産振興会補助事業)
 - ・農場HACCP認証取得のための指導及び調査
 - ウ. 地域自衛防疫取組促進対策事業(全国競馬・畜産振興会補助事業)
 - ・自衛防疫向上のための対策会議の開催
 - ・モデル農場における牛白血病拡大防止対策の実施
 - ・生産段階における防疫演習の実施
 - ・地域自衛防疫組織による牛マイコプラズマ性乳房炎等の検査
 - ・競馬場等への入厩に当たり、馬伝染性貧血検査未受検馬の検査等に助成

4. 家畜自衛防疫の推進強化を図る事業（発生予防事業：公益目的事業）

- (1) 自衛防疫強化総合対策事業
 - ・全道、地区における防疫会議の開催、啓発資料等の発行
- (2) 講習会事業
 - ・家畜衛生技術普及講習会の開催
 - ・畜産農家対象の講習会の開催
- (3) 家畜衛生対策事業
 - ・関係機関との連携体制の強化並びに情報交換、情報収集等
 - ・家畜衛生対策向上のためのポスターやリフレットの発行

5. 家畜衛生関係団体への協力

家畜衛生に関する団体について事務局等を担当し、事業活動に協力

- 1) 鶏病研究会 北海道支部
- 2) 北海道オーエスキー病侵入防止対策協議会
- 3) 北海道牛削蹄師会
- 4) 北海道海外悪性伝染病防疫対策連絡協議会(経理担当)